

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

|       |           |
|-------|-----------|
| 幼稚園番号 | 1895419   |
| 園名    | 八王子桑の実幼稚園 |

1.活動テーマ

<テーマ>

自然

<テーマの設定>

植物・野菜などに興味をもちはじめ、図鑑などで調べたりしている姿から園で所有しているファーム（畑）を利用し、育てる、収穫する、調理するを体験し、食への興味関心をさらに引き立てていく。

2.活動スケジュール

年５回（天候や畑の状況により）

3.探究活動の実践

<活動内容>

・活動のために準備した素材や道具・環境設定

・野菜の種、なえ ・じょうろ ・シャベル  
・収穫用のカゴ ・図鑑 ・調理器具 ・PC ・プロジェクター

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や教諭との関わり等>

- ・種や苗を初めて見た子ども達は「これが何の野菜になるの？」と疑問をもち先生に聞いてみたり図鑑で調べてみたりする行動が増えた。  
さらに、種や苗の植え方、収穫のしかた等も上手になり効率が上がっていった。わからない子には、「こうだよ！」と子ども同士で声を掛け合っている姿も見ることが出来た。
- ・季節により、畑にいる虫といない虫、土の冷たさなど見て感じ触って感じる事ができ、子ども達の発見にも繋がった。  
季節の図鑑を使用し、今いる虫いない虫を探してみたりした
- ・捕まえた虫を虫かごに入れ幼稚園で飼育しりした
- ・自ら収穫し、剥く、切る、食べることにより、楽しさや大変さを学んだ

### <振り返り>



### <振り返りによって得た教諭の気づき>

- ・最初は手が汚れるのが嫌で、指先でしかやろうとしなかった子どもが、自ら進んで土を触り、一生懸命苗を植えたり収穫したりする姿が見られるようになった。
  - ・夏の暑さで実が割れてしまった野菜をみて、「なんで？」と疑問にもち調べてみたりする様子が見られるようになった。
- 図鑑ではわかりきらない時は先生に「調べてみて！」と聞きに来るようになり、より興味を示すようになった。
- ・植ええや収穫は回数を重ねるごとにやり方がうまくなり、子ども達も効率のいいやり方などを自分で見つけ、それをお友だちに伝え実践してみる。という行動も見られ、考える力が付いて行った。
  - ・野菜が苦手な子でも、自分で育て収穫した野菜を食べて「おいしかった、食べられたよ」と保育者としてもうれしい報告を聞くことも出来た。
  - ・さつまいもの収穫の後スイートポテト作りをした際は、「こうやって作ってたんだね」「大変だね。おいしいね」と作ってみて楽しさや大変さなどを実感していた。
- また、自宅でも保護者に作ってあげたい！という気持ちが芽生え、実際ご家庭で、保護者と一緒にスイートポテト作りにチャレンジして下さったご家庭もあり、うれしく思った。